

赤坂台総合公園等周辺エリア活性化基本計画策定支援業務
公募型プロポーザル実施要領

令和8年6月

甲斐市

1 件 名

赤坂台総合公園等周辺エリア活性化基本計画策定支援業務委託

2 業務目的

別紙「仕様書」のとおり。

3 業務概要

- (1) 業務内容：別紙「仕様書」のとおり。
ただし、契約時における仕様書を優先する。
- (2) 対象エリア：別紙「仕様書」のとおり。
- (3) 履行期間：契約日の翌日から令和9年3月19日（金）まで
- (4) 委託料上限額：12,100,000円（消費税及び地方消費税を含む）

4 契約方法

公募型プロポーザル方式による随意契約

（プロポーザル方式を採用する理由）

本市では、令和8年4月に赤坂ソフトパークに開業した「山梨いちごの王さまミュージアム サンリオ創業者 辻信太郎記念館（以下、ミュージアムという。）」を新たなランドマークとし、市内の活性化及び関係人口の創出を目指している。

本業務は、ミュージアムの開業を契機に、地域住民や子どもたちの地域への愛着を深めるとともにミュージアムを中心として市内の観光促進・地域経済の活性化及び地域ブランド向上に関する活動等を行っている団体である「A KAI KAWAII PROJECT 推進コミッティ」から提出された、「山梨いちごの王さまミュージアム サンリオ創業者 辻信太郎記念館と連携した赤坂台総合公園等周辺エリア活性化基本構想（案）の提案書」を踏まえ、ミュージアムと連携して周辺エリアの既存資産である赤坂台総合公園（ドラゴンパーク）やJR竜王駅、中央自動車道双葉サービスエリア等を含めた周辺整備を検討し、新たな関係人口の創出や地域経済の活性化、さらには市民が誇りを感じられる地域を創出するための具体的な施策および整備内容を定める基本計画を策定するものである。

本業務を委託する業者選定にあたっては、多様な調査手法や整備等計画案の作成手法があることから、豊富な経験と高い専門知識をもとに、優れた調査及び実効性のある計画案の提案ができ、かつ、円滑に業務を遂行できる業者を選定するため、価格のみによらず、提案内容や事業ノウハウ、取り組み体制について、市にとって最も適切な事業者を総合的に選定する必要があることから、優先交渉権者を選定するプロポーザル方式を採用する。

また、より多くの事業者の参加を促進することで、市が求める要件に適した信頼できる事業者を選定することが可能となることから、指名型プロポーザル方式ではなく、公募型プロポーザル方式を採用する。

5 参加資格

本プロポーザルに参加できる者は、次に掲げる条件を全て満たしている者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項に該当しない者であって、同条第 2 項の規定に基づく本市の入札参加制限を受けていない者。
- (2) 国、地方公共団体等による工事等請負契約及び委託契約に係る指名停止等を現に受けていない者。
- (3) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続き開始の申立てがなされていない者。
- (4) 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続き開始の申立てがなされていない者。（再生手続き開始又は、民事再生手続き開始の決定を受けた後、競争入札参加資格の再認定を受けた者を除く）
- (5) 手形交換所による取引停止処分を受けてから 2 年間を経過していない者でないこと。
- (6) 参加表明書の受付日からさかのぼり、6 か月以内に手形若しくは小切手を不渡りした者でないこと。
- (7) 暴力団等による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条に規定する暴力団または暴力団員に該当しないこと。またそれらの者から委託を受けた者でないこと。
- (8) 対面またはオンラインによる打ち合わせに常時参加できる体制を整えていること。
- (9) 参加表明書及び宣誓書等提出の時点において、国、都道府県及び市町村税の滞納がないこと。
- (10) 単独事業者であること。（共同事業体による参加は認めないものとする。）

6 スケジュール

(1) 日程

項目	日程
実施要領の公表	令和 8 年 7 月 8 日（水）
実施要領に関する質問受付	令和 8 年 7 月 21 日（火）午後 5 時まで
質問回答	令和 8 年 7 月 28 日（火）までに随時回答 回答は市ウェブサイトに掲載
参加表明書等提出期限	令和 8 年 7 月 30 日（木）午後 5 時まで
参加資格確認結果の通知	令和 8 年 7 月 31 日（金）までに随時
企画提案書提出期限	令和 8 年 8 月 5 日（水）午後 5 時まで
プレゼンテーション審査	令和 8 年 8 月 18 日（火）
プレゼンテーション結果通知	令和 8 年 8 月 21 日（金）発送予定
契約締結	令和 8 年 8 月下旬予定

(2) 実施要領に関する質問受付及び回答

ア 質問の方法

本実施要領に関する質問については、電子メールのみの受付とする。電話、FAX及び口頭並びに持参等は不可とする。質問書（様式1）を使用し、件名を「赤坂台総合公園等周辺エリア活性化基本計画策定支援業務委託に関する質問」として、令和8年7月21日（火）午後5時までに以下へ送信するものとする。

他の参加者の情報等に関する質問については受け付けない。

イ 送信先

甲斐市 市長公室 政策戦略課

E-mail : seisakusenryaku@city.kai.yamanashi.jp

※送信後、必ず電話により受信確認すること。

ウ 回答

令和8年7月28日（火）までに随時市ウェブサイトに掲載し、個別には回答しない。

(3) 参加表明書及び宣誓書の提出・参加資格審査結果の通知

ア 受付期間

令和8年7月30日（木）午後5時まで（必着）

受付時間は、午前9時から午後5時までとする（ただし土、日、祝日は除く）。

イ 提出方法及び提出先

以下住所への持参または郵送とする。

〒400-0192 山梨県甲斐市篠原 2610 番地

甲斐市役所 市長公室 政策戦略課

ウ 提出書類

次の書類にインデックスを張り付け、A4 ファイルに綴じたものを5部（正本1部、副本4部）及び同一の電子データを保存したCD-R等を1部提出すること。

様式2 参加表明書及び宣誓書

様式3 事業者の関連業務実績一覧

任意様式 参加者概要資料（会社案内、パンフレット等）

様式5-1 業務実施体制

様式5-2 予定技術者の業務実績

任意様式 国、事業所所在地の都道府県及び市町村税の滞納がないことが証明できるもの（滞納がない旨の証明書又は納税証明書の写し。ただし、参加表明書及び宣誓書等の書類提出日以前1か月以内に発行されたものに限る）

エ 参加資格確認結果の通知

令和8年7月31日（金）までに、参加表明書及び宣誓書を提出した提案者宛に随時、審査結果を電子メールにて通知する。

(4) 企画提案書の提出

ア 受付期間

令和8年8月5日(水)午後5時まで(必着)

受付時間は、午前9時から午後5時までとする(ただし土、日、祝日は除く)。

イ 提出方法及び提出先

以下住所への持参または郵送とする。

〒400-0192 山梨県甲斐市篠原 2610 番地

甲斐市役所 市長公室 政策戦略課

ウ 提出書類

次の書類にインデックスを張り付け、A4ファイルに綴じたものを10部(正本1部、副本9部)及び同一の電子データを保存したCD-R等を1部提出すること。

任意様式	企画提案書の表紙
様式4	企画提案書提出届出書
任意様式	企画提案書 (A4判片面10ページ以内)
任意様式	参考見積書
任意様式	参加者概要資料(会社案内、パンフレット等)
様式3	事業者の関連業務実績一覧
様式5-1	業務実施体制
様式5-2	予定技術者の業務実績

エ 提出書類作成時のその他留意事項

使用言語は日本語、通貨は日本国通貨、単位は計量法に定めるものとし、すべて横書きとする。

(5) 途中の参加辞退

ア 参加表明書提出後に辞退する場合は、電子メールにより、件名を「赤坂台総合公園等周辺エリア活性化基本計画策定支援業務委託公募型プロポーザル参加辞退」とし、辞退届(様式6)を送信すること。

イ 送信先

甲斐市 市長公室 政策戦略課

E-mail: seisakusenryaku@city.kai.yamanashi.jp

※送信後、必ず電話により受信確認すること。

ウ 辞退申出期限

令和8年8月5日(水)午後5時まで

(6) 既存資料の提供

参加表明書及び宣誓書を提出し、参加資格要件を満たしていることが確認された者には、企画提案書の作成にあたり、次の資料を電子データで提供する。

なお、参加表明書及び宣誓書の提出前である場合も、申出により次の資料の概要版に限り、電子データで提供するものとする。

ア 資料名

山梨いちごの王さまミュージアムサンリオ創業者 辻信太郎記念館と連携した
赤坂台総合公園等周辺エリア活性化基本構想（案）の提案書

イ 提供期間

令和8年7月8日（水）から令和8年7月30日（木）午後5時まで
（ただし土、日、祝日は除く）。

ウ その他

- (ア) 参加表明書及び宣誓書の提出前に概要版の提供を希望する場合は、事前に市政戦略課に申し出ること。
- (イ) 資料は、企画提案書作成のみで使用するものとし、第三者への提供は認めない。

7 審査及び審査結果の通知と公表

(1) 審査方法

提案の審査にあたっては、「赤坂台総合公園等周辺エリア活性化基本計画策定支援業務委託公募型プロポーザル審査委員会」を開催し、提出された企画提案書等に記載された提案内容について審査基準に基づいて審査を行う。

審査員が企画提案書等について評価した点を合計したものを審査点（100点満点）とし、各審査員における審査点が最も高い者から順位を付けた後、当該順位で第1位を得た数が多い順に参加者順位を付け、第1位の者を最優秀提案者、第2位の者を優秀提案者として選定する。

ただし、順位決定を行う際、同位の提案書が複数ある場合は、同順位の者のうち参加者順位第2位を最も多く得た参加者を上位として扱う。さらに同数の場合は、各審査委員の審査点の合計が最も多い参加者を上位として扱う。

参加者が1者のみだった場合については、本業務が山梨いちごの王さまミュージアムの開業に併せて地域活性化を促進していくためのものであり、可及的速やかな事業の具体化及び庁内の方針決定が求められることから、再公募は行わず、各審査委員の評価点数の合計が満点の7割以上であることを条件として、審査委員の協議により、その提案者を最優秀提案者とする。

(2) プレゼンテーション

ア 日時

- (ア) 実施日：令和8年8月18日（火）
- (イ) 場 所：甲斐市役所本館3階 大会議室（山梨県甲斐市篠原2610）

イ 実施方法

- (ア) 所要時間は1者あたり60分以内。（説明40分、質疑応答20分程度）
- (イ) 録音録画禁止。
- (ウ) 提出された企画提案書等以外の使用は認めない。
- (エ) プレゼンテーションの出席人数は最大5名まで。

- (d) 各参加者のプレゼンテーションの順番は、参加申込の提出順とする。
- (e) プレゼンテーションの開始時間は別途メールにて通知する。
- (f) 参加者はほかの参加者のプレゼンテーションを傍聴することはできない。
- (g) 参加者が指定の時間に遅れた場合は審査対象としない。
- (h) プレゼンテーションに際し、必要な機材のうち、プロジェクター、HDMI ケーブル及びスクリーン等は本市が用意する。その他必要なパソコン等の端末機器は、参加者が用意すること。

(3) 審査結果の通知及び公表

ア 審査の結果は、応募者全てに文書で通知し、その概要を本市ホームページで公表する。公表内容は、原則として最優秀提案者の名称及び点数、また参加者数とする。なお、電話や口頭、FAX、電子メール等による審査結果及び評価内容、点数等に関する問い合わせには応じない。

イ 審査結果に対する異議を申し立てることはできない。

(4) 失格

次のいずれかに該当する場合は、失格とする。

- ア 受付期間を過ぎて提出書類が提出された場合
- イ 提出書類に虚偽の記載があった場合
- ウ 審査の公平性に影響を与える行為があった場合
- エ 本実施要領に違反すると認められる場合
- オ 参加者の要件を満たさなくなった場合

8 優先交渉権者との協議と契約締結

(1) 優先交渉権者

最優秀提案者を優先交渉権者とし、市との協議により、企画提案内容を踏まえ、委託業務の詳細な内容を調整し、決定する。協議により、本業務の目的達成のために必要な範囲内で、項目を追加、変更、あるいは削除する場合がある。また、これにより、委託上限金額を超えない範囲で、契約内容及び契約額等の調整を行うことがある。

(2) 契約締結

協議成立後、市と優先交渉権者との間で随意契約を締結する。なお、優先交渉権者が契約を辞退した場合もしくは契約締結前に応募資格を失った場合、または虚偽の提案を行ったことが判明した場合、当該事業者を失格とし、優秀提案者を新たに優先交渉権者とする。

(3) 契約保証金

契約締結の際、契約金の 100 分の 10 以上の契約保証金を納付すること。ただし、甲斐市財務規則（平成 16 年甲斐市規則 47 号）第 164 条に該当する場合は、契約保証金の全部または一部を免除する場合がある。

9 応募に関する留意事項

(1) 費用負担

応募に係るすべての書類の作成、及び提出に係るすべての費用は、応募者の負担とする。

(2) 提出書類の取り扱い

提出書類の著作権は、それぞれの応募者に帰属するが、提出書類は返却しないものとする。なお、最優秀提案者の提出した書類の著作権に関しては、契約時点で本市に帰属するものとする。また、本市は応募者に無断で本提案募集以外の目的で提出書類を使用したり、情報を漏らしたりすることはない。

(3) 特許権

提案内容に含まれる特許権、実用新案権、意匠権、商標権等の日本国以外の国の法令に基づき保護される第三者の権利の対象となっている意匠、デザイン、設計、施工方法、維持管理方法等を使用した結果生じた責任は、参加者が負うものとする。

(4) 市からの提出資料の取り扱い

市が提供する資料は、応募に係る検討以外の目的で使用してはならない。

(5) 参加者の複数提案の禁止

参加者は、1つの提案しか行うことができない。

(6) 提出書類の変更禁止

提出した書類の変更はできない。なお、本提出書類について後日参考資料を求めることがある。

(7) 虚偽の記載の禁止

提出書類に虚偽の記載をし、または重要な事実について記載をしなかった場合は、参加表明書又は企画提案書を無効とする。

(8) 関係法令等の遵守

受注者は、本業務の実施にあたり関係する法令等を遵守しなければならない。

(9) 仕様書

仕様書は公募型プロポーザルを実施するにあたり、最低限の要求事項を示すものである。提案を受け付けるにあたり、要求事項に対する手法や仕様書に記載していない独自の提案、計画実現性を高めるための具体的な提案がされることを期待する。仕様書は、優先交渉権者特定後、企画提案内容等に応じて内容を変更できることとする。